

1. 件名：志賀原子力発電所2号炉の地震等に係る新規制基準適合性審査に関する
面談

2. 日時：令和5年5月19日（金）16時30分～18時45分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁 原子力規制部 地震・津波審査部門

野田企画調査官、海田主任安全審査官、宮脇安全審査専門職、
原田安全審査専門職、大井安全審査専門職

北陸電力株式会社 土木建築部

藤田執行役員 他4名

統括課長 他3名※

同 東京支社

1名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

・志賀原子力発電所2号炉 適合性審査コメントリスト【敷地の地質・地質構造】

<本年5月16日提出済>

・福浦断層の地震動評価方針（概要）

・先行サイトと志賀サイトにおける敷地近傍の断層に係る評価概要（別紙）

<本年5月18日提出済>

・志賀原子力発電所2号炉 地下構造評価について

時間	自動文字起こし結果
0:00:00~ 00:15:00	0:00:00~00:15:00 は 面談開始前より誤って録音したため、削除。
00:15:00	それでは志賀原子力発電所 2 号炉の適合性審査の、
00:15:05	コメントリストの内容の確認を行います。
00:15:13	このリストに上がってる
00:15:15	私の方から、
00:15:23	いくつか表現を直して
00:15:26	いただきたいところがあって、まず 52 番。
00:15:32	追加の連動評価にあたっては、
00:15:35	国の行った評価結果を踏まえた
00:15:40	評価を行っているが、画一的な評価で一律に評価することは難しいんで、
00:15:47	個別担当毎にデータを考慮した上で、総合的な評価をすると。
00:15:53	その個別評価毎以降、
00:15:57	業者の整理した、
00:16:00	考慮事項を踏まえた、個別断層毎に
00:16:04	総合的な評価を行うこと。その点、よろしいでしょうか。
00:16:19	北陸電力のヨシダです。はい。わかりました。確認させていただき、2 行目の難しいため、事業者が、
00:16:29	行った
00:16:31	考慮事項を、
00:16:34	はい、湯浅さん、河野郡瀬古前。
00:16:42	この前に、
00:16:46	はい。事業者が整理した考慮事項
00:16:55	を踏まえて、
00:16:58	再検討した考慮事項を考えていません。
00:17:04	はい。すみません北陸電力の本店の野原ですけど、
00:17:10	よろしいでしょうか。はい、どうぞ。
00:17:13	音声のとぎれて聞こえなかったんですが、
00:17:21	合わせていただいて、すみません、52 番のところですね。
00:17:26	個別断層毎に、
00:17:29	データを云々のようなところなんですけども、それ以降、
00:17:34	事業者が整理した考慮事項を踏まえ、個別断層毎に、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:17:40	総合的な評価を行うこと、
00:17:46	はい。黒野です。わかりました。ありがとうございます。
00:17:51	はい。よろしくお願いします。
00:17:55	それじゃ、次って終わった。
00:17:58	54 は、
00:18:01	海士岬沖断層帯と羽咋沖東撓曲の連動評価については、
00:18:12	地表の痕跡だけにとらわれず、深部のデータを確認した上で、連動の観測点で動くところ。
00:18:22	大体、
00:18:25	ここの地表の痕跡にとらわれずという
00:18:28	ところの前に、
00:18:30	国の評価事例も踏まえて、
00:18:33	という文言を入れて
00:18:37	いくつかの国の評価でも断層傾斜面が異なって評価している事例があった
00:18:48	これしかも事業者さんも評価に取り入れている。
00:18:59	はい。連絡のね。はい、承知いたしました。その 54 番の 2 行目、連動して行っているような、国の評価事例も、
00:19:09	踏まえて、地表の痕跡に囚われず、
00:19:13	というふうに修文致します
00:19:17	はい、よろしくお願いします。
00:19:19	規制庁の野田ですけど、今のところ、少し補足というかですね、特にの評価事例等を入れてもらって、等のところはというと、
00:19:32	これは本社、
00:19:36	が評価されて、能登半島東方沖、
00:19:40	もう、
00:19:42	こういった対象断層面の傾斜が、
00:19:45	逆ですけど、
00:19:48	とかいう、御社の評価の中の話もありますし、あとは、
00:19:56	審査会合の中で、原田さんの方から、
00:20:01	北海道南東沖地震、
00:20:02	あれも北部の方見ていただくと、これも実現象を起こして、そういう断層面の傾斜が逆のものも、綺麗なものとして動いておりますので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:20:12	従って、KZ もですね、国の評価事例だけではなくて、御社の評価、あとは北海道南東沖地震というこういう実現象として起こっている。こういったものも踏まえて、
00:20:24	連動の可能性、
00:20:26	いうところを評価いただければと思います。
00:20:29	はい、補足は等というところをちょっと、あとこの等の言っているところなんですけど、いかがでしょうか。はい。
00:20:39	はい。北陸電力のヨシダです。
00:20:41	はい。承知いたしました。等という形で、当社の評価として、国以外の他機関で行ってる方の連動がどうか。
00:20:51	でも答弁いただき対応したいと思います。以上です。
00:21:01	規制庁の宮脇です。
00:21:02	55 番ある。
00:21:06	笹波沖断層帯東部と海士岬沖断層体の
00:21:10	連動性については、両断層間の詳細な音波探査記録、
00:21:16	変位量分布からの検討も追加して、連動の可能性について、
00:21:20	評価するということ。
00:21:23	これについては、
00:21:25	両断層間の詳細な、音波探査記録の、前に。
00:21:30	海士岬沖断層帯北端を明確にした上で、
00:21:53	という文言を追加。
00:22:01	これについては、我々としては、
00:22:08	まず連動、うん。
00:22:11	連動評価の前に、
00:22:13	北端の根拠を明確にしたうえで
00:22:14	を入れてください。
00:22:21	はい。北陸電力のヨシダです。はい。承知いたしました。企業もですね、海士岬沖断層帯の北端を明確にした上で、を追記、
00:22:34	こちらの検討の会議も大学の中で説明したいと思います。
00:22:41	海田です。ちょっと今のところで補足なんですけれども、これ、
00:22:51	当日こちらの方から指摘通りの趣旨としては、例の北部、海士岬の北部が結局どっち。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:23:01	ほいった向きなやつが、どっちになってるかっていうところをまずはっきりしないと、じゃあ連動、どの部分をもって連動評価するかっていうのが、わからない。
00:23:13	これ、やり方が変わってくるんで、まずは、海士岬北部がどこかとか、今日雰囲気だっているのは、引き続きをはっきりしてくださいよ。
00:23:24	それにあたってはここに書いてあるように、
00:23:31	両断層間をこうずっと、
00:23:34	ここにありますが、富来川から兜岩の間でやったような、ああいうイメージなんですけれども、そういったものを並べてしまってどっちがっているのをうまく確認した上で、
00:23:46	それは明確な根拠をもって、明らかにした上で、その上で連動の可能性について評価という、
00:23:56	なんですけれども、そこは共通認識ということでよろしいでしょうか、
00:24:03	はい。北陸電力のヨシダです。
00:24:05	はい。承知いたしました。海士岬沖断層帯
00:24:12	以前北部と言っていた区間は、先日の会合では、これは笹波沖断層大東部の全部の分岐断層というふうに、
00:24:24	評価を見直しました。その点につきまして、今般の会合でご指摘いただきました、やはり記録をですねしっかり、断片的にしか本資料につけておりませんでしたので、しっかり細かな資料、音波探査記録ありますので、
00:24:42	データをしっかりこの資料の中で、連続して表示して、これがなぜ海士岬沖断層帯北部と言っていたものが、
00:24:52	は今回、
00:24:54	笹波沖断層帯浅部の分岐というふうに直した根拠を、そのデータを示して、しっかり評価をした上で、
00:25:06	笹波沖断層帯と、海士岬沖断層帯の連動の評価と、
00:25:11	その次の段階として説明をしっかりしていきたいと思います。以上です。
00:25:16	はい、わかりました。じゃあ、共通の間で、認識の共通化が図れているかと思います。
00:25:27	そうするとちょっとすいません今の書きぶりのところで言うと、連動評価については
00:25:36	北部がどっちになる。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:25:39	そこに、
00:25:41	北端をはっきりした上で、両断層間のっていう、
00:25:49	いうふうな、ちょっと申し上げたんですけども、むしろ両断層間の詳細の音波探査記録、の検討を追加して、それをもって考え、
00:26:01	北端というか、っていうか考えて、海士岬断層帯の北部っていうのを明確化して、その上で、現状の可能性についてっていう
00:26:13	入れる場所とか、検討していただいて、あくまでその両断層間の記録を示していただくのは、北端の、
00:26:25	確定もあれば、何ていうか、連動の評価、両方にかかってくるんで、ちょっとその辺が趣旨が伝わるような書きぶりをお願いいたします。
00:26:37	了解いたしました。北陸電力のヨシダです。了解いたしました。まず、連動の評価に行く前に、何とか海士岬のしっかり評価、北端のどうかを、
00:26:48	対応するというのは、その上で、修正したいと思います。
00:27:00	あ、規制庁ノダですけど、多分コメント自体はもう指摘事項はもう、共通認識が図れたんで、
00:27:08	図られたと思いますんで、特に出していないんですけど、なぜ我々がこの北端の明確な環境を求めているかということ、これは、
00:27:22	この海士岬沖の負担だけじゃなくて、今後の審査全般に渡ってなんですけど、一応ガイドの中で、その資料、異なる見解を採用した場合には、
00:27:35	その根拠が明示されていることを確認しなければならない。我々は、
00:27:40	この場合、本件でいうと具体的に何かっていうと、103 ページですかね。そこ、文科省ほか 2015、震源断層モデル、NT9 っていうのがあって、
00:27:54	基本はこれよりも、北端を短くしているわけですね。つまりその事業の異なる見解を採用しようとしているわけなんです。
00:28:04	従って、そこには、我々、しっかり、今、海田さんから話があった通り、北端をより短くする。
00:28:14	断層を管理を変えるのであれば、その根拠を明示していただきながら、いただかなければならない。従って、明確な根拠にしてくださいと。
00:28:25	お伝えしています。
00:28:28	これは別に、海士岬沖断層帯の北端だけじゃなくて、今後の審査の中でも、例えば、国の評価、これは文科相で国交省、福井市っていう方もそうですし、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:28:40	こういったことを取られ、評価をされる場合には、我々、明確な根拠を確認しなければいけないので、それにあたっては本社にそういったことを求めるといことで、これは別に、
00:28:52	全般に関わる話なので、念のためお伝えしておきます。以上です。
00:29:01	北陸電力のヨシダです、はい、承知いたしました。確かにその評価にも、保守的に長く評価して、
00:29:12	ある、まだありますが、海士岬沖断層帯については既往の評価よりも短くなっていますので、より慎重に説明する必要があるかと思えます。これにつきましては、
00:29:26	既存の評価よりも弊社については、音波探査記録数を持っておりまして、不良ごとに明確ですが、その辺がしっかりですね、データとして、
00:29:40	58番、
00:29:49	笹波沖断層帯西部の
00:30:04	評価結果については、ナンバー101.5測線と、
00:30:07	ナンバー8測線の間に向けて、
00:30:11	連続していかないことを示すデータを当該のまとめ頁に追加して行って、整理すること、
00:30:17	ここでは、
00:30:21	日本語の。
00:30:23	言葉なんですけど、
00:30:28	連続していかないことを示すデータを示して整理して、
00:30:33	説明すること。
00:30:44	はい、はい、承知いたしました。
00:30:49	行かないこと、データを整理してですね。
00:30:55	修正いたします。海田です。
00:30:59	ちょっとまた補足なんですけど、今、
00:31:03	はまとめて示すぐらいのようなふうになってる。
00:31:09	けど、
00:31:12	こういったまとめて示してもいいんですけども、やっていただきたいってことは、ここに積み上げていかないってことを、また説明していただきたいということで、ちょっとまとめにも限定したようなことやって、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:31:25	けど、現時点でまとめのところっていうのを限定するんじゃなくて、必要に応じて、それ以外のところでも説明上で、当然まとめにも書いて入ってくるっていう、ちょっと
00:31:38	この時点でちょっと限定しない方がいいんじゃないかというそういった趣旨ですので、内容としては別に、
00:31:48	その辺の趣旨ということで、ご注意ください。
00:31:52	はい。
00:31:57	規制庁の宮脇です
00:32:00	59番。
00:32:06	小断層群は、B1層に変位変形を与える断層であるが、
00:32:14	震源として考慮する活断層ではないと評価した根拠をしっかりと説明すること、
00:32:18	えーと、
00:32:19	これはですね。
00:32:20	小断層群の後に分布域に認められる、
00:32:21	この後、
00:32:23	相談等分布域に、
00:32:25	見られる断層は、を入れる
00:32:32	この趣旨は、
00:33:13	135分だろう。
00:33:25	133、135がある。
00:33:34	左の小断層が分布していて、
00:33:39	おそらく
00:33:41	これ、うん。
00:33:42	この小断層分布域に分布する小断層っていうのは
00:33:51	担当でない業者、
00:33:55	ここの関係を明確にして頂きたい。
00:34:06	この断面は画面だけ見ると、
00:34:09	撓曲に伴って出来ている、
00:34:12	15、
00:34:18	あたかも、この
00:34:20	報告があって、
00:34:32	北陸電力の
00:34:35	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:34:37	ご質問あったそう断層群の構造の話になろうかと思うんですが、
00:34:44	ご覧の分布域というふうにししながら、その全体像についてお示し、
00:34:55	両方にですね、
00:34:59	ここで135ページ等に、2のパターン先取りの赤の線になりますが、確かに、ここに非対称褶曲っていうのがありますんで、
00:35:11	例えばですね、この134ページが5ページで、音波探査記録を見ていただくと、この赤の線の、
00:35:22	右の方に少し、
00:35:24	持ち込む構造がございます。これは平面でいうと、
00:35:29	これの名前がないんですが、羽咋沖西撓曲になります。
00:35:33	この辺の構造というのは、この非対称褶曲が、この134、135。
00:35:42	からは、従来の方針、
00:35:44	ここにも、やっぱり大きな構造としては、非対称褶曲、
00:35:50	ここは、各容器に撓曲のところで、ずっと河内顧問の小畑さんだけでこの
00:35:57	ほぼ中央ぐらいで134ページの落ち込み方が、市場形成になるんですが、そこから西の方、134ページ。
00:36:07	のにしにかけて、その方がですね、緩傾斜の方が続いて行ってそこにちょうどあそこまで行って参ります。で、また左の方2の方に行きますと今度は逆に落ち込む。
00:36:19	の方にご質問ございます。その大きく最初褶曲が落ち込む地下に担当講座が
00:36:28	当面の間にですね、こういった
00:36:31	形の場で構築な目標てるというふうに、
00:36:36	よく評価するんですが、私も口頭でご説明しましたが、データを持ってですね、しっかり説明しないとご理解当然いただけないので、
00:36:47	そういう形で小断層群分布域全体像ですね、ご確認いただくことがまず、
00:36:52	第二課と思っております。
00:36:54	今後、
00:36:55	岩相がじゃあどこにあるんだ。
00:36:58	今までも、
00:37:00	ちょっと断面的な、大きな重田さんそこに置いてるのかってのもしっかりお示しして、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:37:09	したいと思っております。すいません口頭ですね、ちょっとデータがなく、
00:37:20	苦勞
00:37:21	この点について
00:37:24	何かコメント。
00:37:32	海田です。ちょっと
00:37:36	今、吉田さんの方から、これが全体像と、ちゃんご説明いただくということでそれはそれでそういった形でやっていただいて、原案をわかりました。
00:37:50	これは
00:37:52	134、135、
00:37:57	色がついて、踏まえて、
00:38:02	132 だともう少し分かりやすい。
00:38:06	小断層系ってというのが、
00:38:09	結構ファンと書いてあって、
00:38:15	入ってないけどかつて、ここが結構、
00:38:18	論点になったとか、
00:38:20	そういったことで、
00:38:27	今ちょっとこう示してないんだけど、これから何か検討されるのか、ちょっとそこら辺の経緯を説明いただけますか。
00:38:36	北陸電力のヨシダです、
00:38:38	はい。この小断層につきましたの過去の審査の経緯なんですけど、1号機の建設のときの安全審査におきまして、
00:38:48	この管理資料また132ページですか、この3半径30キロ版は要らぬ/day記録を示したときに、
00:38:58	まさにこういう、記録の、
00:39:01	西の方に小断層たもんですから、当時の広げますと、これがやっぱり瞬く間ほど同じように、審査側から、これは何もんだという形で、
00:39:11	全体像を、説明書というコメントが過去に出ました。
00:39:16	そこから、当時の記録を見ますと、審査を一時中断して、
00:39:21	弊社の方で、音波探査記録を、尾花課長と、
00:39:26	しております。それが私のちょっと本番。
00:39:32	の、
00:39:36	が、39ページの、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:39:40	の最初の前半で7ページが、
00:39:45	ございまして、この中頃前の経営の緑の形の、
00:39:53	左下に、赤の点がございまして。これが審査の場で審査の途中で音波探査記録簿等を行って、そのあと、コメント回答。
00:40:04	したという経緯がありますので、当然この昔の記録を、データをすぐ出すのではなくて、我々として再チェック、
00:40:13	そして、ありますね、のをお示ししたいと思いますし、新たに音波探査記録、等をやってるようではございます。
00:40:24	海田です。はい。他に、当日もそれに近いことを説明は、
00:40:31	わかりました。じゃ、その当時の
00:40:38	検討プラス、
00:40:39	それ以降の記録等を踏まえて、
00:40:43	この小断層群っていうのは、何ものかっうん。
00:40:48	これ儲かるところけどもあととは、震源として考慮する活断層でないっていう、説明は、
00:40:55	等考えると、データを示した上で。
00:40:59	今後
00:41:01	評価していただきたい。
00:41:06	はい。北陸電力のヨシダです。はい。データをしっかり
00:41:21	はい。規制庁の宮脇です。60番。
00:41:26	5月5日に、
00:41:28	石川県の能登地方で、
00:41:31	発生した
00:41:39	M6.5の地震について、引き続き最新の知見を収集し、資料に反映すること、
00:41:45	能登地方で発生したM6.5、そういうを含め、
00:41:51	申請後に生じた群発地震について、を追記、
00:42:04	はい、北陸電力のヨシダです。
00:42:07	了解しました。
00:42:09	M6.5も含め、
00:42:12	当該地方で発生した群発について。
00:42:17	ここ。
00:42:25	以上
00:42:33	ほかに何か。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:42:41	医療、
00:42:46	コメントの趣旨、しっかり確認できましたその背景を少し補足していただきましてかなり
00:42:53	セイサカイまでも、
00:42:54	ご提案いただきますけれども、かなり理解深まりましたんで、その趣旨で待っていただきたいな。
00:43:00	今御苦勞ルールとかですぬその辺については、プロジェクトの見直して、
00:43:07	こんな方向の方で、その先にあるものについては、補強とかっていうんではなくて、そういうのはどういう、
00:43:15	前回の、
00:43:16	関係ない、こっからやっていきたいと思うんですが、このデータ整理も含めて今やっていますんで、
00:43:21	今日、大学等踏まえて、
00:43:25	なぜ変えてきて、
00:43:35	磯村ですか。そうですね、まず5件に関しては、
00:43:43	5キロ以内と今、検討の対象になってるレベル5キロ以上のところは、ベイズ検討の俎上に上げてもらってその上で、地質構造が中心になると思うんですけど、連動するのかもしれないのかっていうところを、
00:43:59	客観的なデータを、
00:44:02	をですね、ご説明いただければと思います。我々別に検討の俎上に上げと、まずあるということで、それについて自立以降遠藤。
00:44:12	させなさいということじゃなくて、まず挙げた上で、客観的なデータを用いて、保護者にとって、それをを用いても、やっぱり言動は否定できるのか、できないのか、そういったところを、今後ご説明いただければと思います。これが1点目です。
00:44:28	あと2点目は、
00:44:32	さっき加来常勤理事と所の西側にある表番号のところですかね、ここで、吉田さんの方から、少し大局的な、
00:44:43	観点で御説明っていう話があったんですけど、私はやっぱりそこ大局的な説明というのは、和田だけではなくて、やっぱり、
00:44:55	連動のところを、少しそういった発展が必要じゃないかと思っていて、やっぱり、具体的にはその
00:45:04	子

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:45:05	なんですか。
00:45:10	この数のところだけを見るんじゃなくて、もっと大きな範囲を実行して、
00:45:19	候補として、違いがあるのかないのか、その上で、局所的に局所的についていうか、今見せてもらっているようなところで、じゃあその地質構造的に見たときに、
00:45:30	繋がるのか繋がらない。
00:45:32	もう少し言うと私なんか、衛藤博士の僥倖と、その北側にある
00:45:43	天海さん、あまり先ほどところ開いたところなんかは、ずっと言った、大局的な皮膚向上の観点から入ってもいいのかなと、介護マークで使い方を改めて資料を言って、
00:46:01	考えたところがあるので、すごいところは、今、開放になってしまったんですけど、他のことをさせていただきます。以上です。
00:46:22	弊社の本店の方から、特に確認事項ありますか。
00:46:28	大丈夫。
00:46:31	大丈夫です。大丈夫です理解できました。ありがとうございます。
00:46:48	野田ですけど。
00:46:51	はい、衛藤選手の審査会合のコメント立法について、特に
00:46:58	今日は、あと、規定上側から特になければ、国、藤布田断層の次長補佐法人の評価とありますが、よろしいでしょうか。
00:47:14	あの、
00:47:15	こちらの方から、
00:47:17	資料は事前にお渡ししておりますが、
00:47:21	概要的にちょっと説明させていただいた方がよろしいですか。
00:47:25	そうします説明の方ですね。
00:47:29	今後、検討を担当する山田副課長の方から説明しますのでよろしく願いします。
00:47:35	山田と申します。どうぞよろしく願いします。
00:47:38	A3の資料ですね簡単に、
00:47:43	資料福永腎臓評価の概要、
00:47:47	資料の上段、黄色い箱書きにございますが、こちらによる評価方針の要旨をまとめてございます。
00:47:55	一つ目の大方針といたしましては、枕断層の地震動評価は、重要施設との境界からの距離、あと新規5、そういったものを踏まえまして、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:48:05	震源が近い場合があるものとして、SPDS 評価ということでございます。
00:48:12	それから、二つ目でございます。福田断層につきましては、
00:48:17	協会さんが伝えて参りまして、
00:48:20	基本震源モデルここ段階で、地区調査から推定される。
00:48:26	そういったものよりも大きな事務を基本的に保全の段階で考慮
00:48:32	それから、また地震動評価モデルにおきましては、先方サイドの方、
00:48:40	評価を行ったということを考え、
00:48:43	さらに事業施設の距離が1キロメートル程度になると、いうことを踏まえまして、
00:48:48	新藤評価手法という観点で、
00:48:52	ホームページにつきましては、
00:48:57	ので、
00:48:58	この
00:49:00	図でございましたが、より振動を与える体験を安全側に向けた、
00:49:05	いうこと、これらにより、十分な、よりご考慮したということが要件。
00:49:12	何か簡単をお願いします。資料左上、別紙の資料についてでございます。
00:49:19	府川断層につきましては、事業別の詳細関係で1キロメートル程度やること、それから断層長さとしましては、約3.5の暫定でございますが、3.2キロメートル、
00:49:33	に対して、基本震源モデルの段階で、それが大きく、16.9と、でございますが、それでもなお比較的小さいということで、
00:49:44	震源が極めて近い場合に該当しないものとしてよろしいでしょうかということがございます。
00:49:50	また村野斎藤教育、それから、というものにつきましては、震源が敷地に極めて近い場合に該当するとされている深山浅井
00:50:01	の、
00:50:05	がないかなというふうに考えてます。
00:50:09	退職の職員の比較は、
00:50:13	まして日本で行ってございますが、十分な余裕を考慮した事故評価の内容になります。
00:50:22	福田担当につきましては、調査結果は暫定でございますが、表に示させていただきます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:50:29	先ほどもちょっと1キロメートルというのは、それから担当なんかは約3.4。
00:50:36	けど、図1の方には縁断層と事業施設との位置関係ですけれども、
00:50:45	事業施設とも調査権が近いということから、
00:50:51	基本震源モデル、
00:50:54	評価モデル
00:50:55	地方のところでっていうふうないうことを考えてございます。
00:51:01	また購入のところを記載してありますが、敷地が位置します能登半島をピックアップ実質実行動から、活断層による変動地形が認定しやすい地域だと。
00:51:13	いうこと。また、重力異常図によりますと、枕周辺規模が大きい、直線的に連続する重力異常急変部は認められないかということがございます。
00:51:23	それから詳細な調査結果から、真野断層なんかとしては、約3.
00:51:31	さ、
00:51:31	なかったぞということになりまして、想定される地震規模の調査からいたしましては、
00:51:43	これは調査結果を踏まえまして、以降、
00:51:46	今後の設計を、
00:51:50	につきましては、
00:51:55	断層傾斜角でございますけども、こちらにつきましてはハウス法人た藤の方で、結果として69から80という結果が出られてくる。
00:52:07	それから他の周辺の五島春帆。
00:52:09	自立構造。
00:52:13	あつては、そういったもの、それから近傍で発生いたしました事は効率的のファシリテーターと。
00:52:20	こちらを傾斜角が60度であるとか、いうことでこちらにつきましては、いろいろな知見がございますが、詳細な反射法ですとか、
00:52:30	チーム長からあった事業で、やっぱりここまで60度が推定されてると。
00:52:37	こういったところを総合的に判断いたしまして、深部まで考えた場合に、60°ぐらいだろうなということで、基本震源モデルとしては60°を設定してた。
00:52:48	なおルートが8とか、湯原を持たせて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:52:53	ところございますので、80 という降下側については、不確かさとして考慮することを考えてください
00:53:01	続きまして4月度でございますが、こちらはプラスについては申請から変更はございません。
00:53:08	速度行動、それから地震の震源別、そういったものを踏まえまして、3から18という、
00:53:16	また地下構造で今回ご説明いたしますが、
00:53:20	震源地からの
00:53:30	まあ、
00:53:31	こちらにつきましては、の方が、約3.2 広げると。
00:53:36	それからですが、過去の結果から推定される地震規模のものをいろいろ振ってしてございますが、多くても、M6.7 ぐらいが多く、
00:53:46	ということで、これは、
00:53:49	ますが、審査会合の2人と加えまして、自社清掃工場する檀刀禰。
00:53:58	さんから1名、
00:54:00	井坂60の、
00:54:02	断層は、そこはちょっと考えて、断層と考えると、17.3件。
00:54:09	ということであって、
00:54:14	さらにこの手法評価におきましては、安全側に、
00:54:18	進行のスケジュールは変わっていかなあ、新保明人7.5×10-18条、もうこれかということで、県モデルの段階で、地震規模を、
00:54:31	一番下につきましては、断固現地ですね。
00:54:37	は、
00:54:38	調査結果に対しまして時期いただくと。
00:54:43	よければ、というところでございます。
00:54:46	続きまして右上の、
00:54:47	金額がモデル関係。
00:54:50	断層モデル手法につきましては、伯太選考会同様でございますが、
00:54:56	次に及ぼす影響のように書いても、複数を設定している。
00:55:01	二つ目のことに関しては、貸し方ですね。
00:55:05	こちらにつきましては、一芸雇用生協が大きいと考えられるパラメータとしまして、
00:55:10	能力考課量、赤田書、保険者、
00:55:13	これを考慮してございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:55:17	今表 4 がございますが、こちらでお示ししまして、ナンバー1、
00:55:24	の行が基本震源モデルですが、234 が不確かさを考慮したケースになります。
00:55:30	永見。
00:55:34	それからNo.3 は、傾斜角の計画側ということで、
00:55:39	一般的な結果として 45 を選定してございます。
00:55:43	それから、No につきましては、先ほど申しましたが、結果も踏まえまして、コウカクカ 80 という不確かさも考慮してください。
00:55:52	表 4 の上に戻りますが、さらに、グラフにつきましては、
00:55:57	事業施設の位置を近いということを踏まえまして、変更点も参考に、
00:56:04	協議を、
00:56:07	行うっていうことがあり、
00:56:09	奥佐藤様って示しますと、ナンバー8 行になります。
00:56:14	ほいグループを通っちゃった。
00:56:17	ところがありますが、
00:56:23	最後 (3) 手法というところでございますが、
00:56:28	応答スペクトルに基づく地震動評価につきましては、
00:56:32	申請時におきましては、債権つきのパッケージを入れた。
00:56:41	図 3.4、この図中の、これを塗りの二つ、それから領域の二つ。
00:56:50	延焼元との乖離の程度が大きいのは、
00:56:52	ということで、耐専式を適用範囲かな。
00:56:55	評価していると、取り扱いとかを放置して、
00:57:01	取りましたが、グラフを詳細段取りとして 1 キロメートル程度であるとか、
00:57:07	踏まえまして、
00:57:09	アンゼンガワニ
00:57:10	は絶えず高角な。
00:57:15	えっと図をご覧ください。
00:57:18	ちゅ点線は、
00:57:21	色が店舗になっているものが、NTA 等の、
00:57:27	から、
00:57:30	キャンペーンが 2008、5%を基準に当たるということで、代表的にお示しして、
00:57:37	一方 1000、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:57:39	ありますが、この色のついた時なんかもちらが改善により評価結果になる。
00:57:45	で、適用範囲外ではありますから、これの地震動を与えると。
00:57:51	これも取り込んで、
00:57:53	いうことを考える。
00:57:55	また弊社の場合には、技術基盤のプロセスを示してございますが、こちらを超過、
00:58:04	貸しておりますので、地震動 SS につきましては、和気の地震の富岡家から確定したい。
00:58:12	検討を行うということで、
00:58:14	長くなりましたが、評価方針の用地としては、
00:58:34	はい。
00:58:39	ちょっと今日説明いただいた福村断層の地震動評価方針、これはあくまでもここで、
00:58:48	1 枚紙で、中身もこう、
00:58:52	詳細は把握できないですし、この間審査会合で持ち上げたんで、
00:58:57	でも、すぐには地震動の評価方針っていうところには入れないということもありますので、ちょっと今日は今、運用こうなってるんだということをお聞き
00:59:08	させていただいたというところで、その中にある、
00:59:13	ここはどうなんだっていう、事実関係の確認等だけさせていただいて、この中身が、
00:59:21	どうだろうっていうところ。
00:59:24	だから申し上げることはない。そういった位置付けで、
00:59:28	事実関係を確認させていただきたいんだ。
00:59:37	皆、こちらの方にいろいろ
00:59:39	ところあるかもしれないですけど、なので順不同でといいますか、そういった形になるかもしれません。
00:59:47	私の方からまず、
00:59:51	確認
00:59:53	もう
00:59:53	まず、評価方針の 1 個で、
00:59:58	施設の、
01:00:00	事業最短距離及び地震規模を踏まえて、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:00:05	これはもうない場合には外部、
01:00:10	しますという方針になる。
01:00:12	その下の1ポツのところも
01:00:15	M6.9 適格小さい。
01:00:20	これがあるんですが、
01:00:21	この企業最短距離、
01:00:25	向こうの二つのファクター。
01:00:28	思って、そうかられる。
01:00:30	そう。あとその車にしろ、
01:00:34	いうところ6件。
01:00:37	なるほど。
01:00:40	ここどこメルクマール置いてるか。
01:00:44	いうところも、
01:00:45	この辺の背景というところ。
01:00:47	いただけない。
01:00:51	山田。
01:00:53	まだ
01:00:54	市の地方債取り1キロメートル程度のいうところにつきましては、先行サイトの審査を行ってるところですけども、
01:01:03	まず震源が敷地に極めて近い場合の段階の作成の中でされた経緯としましては、
01:01:11	至近距離で具体的に150億円の資金取るということを想定して、投入された内容であるということをまず考えていきたい。
01:01:21	それからもう、
01:01:24	新規模につきましても、当然地震規模が小さければ、相対的には事業にあたる井川議会のいうところは考えてございます。
01:01:34	今後におきましては、それらから、評価いただけるだろうということ、それから人規模が2060っていう理解ということ。
01:01:44	それから、変更後がまだ、
01:01:52	徳田ですけども、ちょっと補足をさせていただきますと、
01:01:57	正直申し上げますと
01:02:00	富澤行政文書の中身を書面を見て判断をしてございます。その中で一応国の
01:02:09	事務所の中身を確認しますと、当然見放されても、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:02:14	は、信号機を評価する適用がない、する必要がないということでその根拠ということで、一応最短距離が費用でもらうと、それは先ほど今山名が申しあげました通り、
01:02:26	ガイドの趣旨ってというのは、持つような再度具体的に 150 メートルを、
01:02:32	話してるというところであったということとあと、同じ書面の中でも、深山サイトは、地震規模は M6.9 と比較的小さい、この二つをもって、その行政の方の調べでは、皆さんは大きい方ないということ、
01:02:47	記載ございましたので、それは国の考えなのかなっていうふうにこちらの方、理解をしまして、今の福村と宮坂深山齋藤さんのところの調べに比べるとが、
01:03:01	大体同じ。
01:03:02	感じだというところで今、私たちは判断している。
01:03:09	はい。
01:03:11	はい、わかりました。
01:03:13	選考会長の方が、
01:03:16	のは、南里常務、書いてあるのが、それが今、先行サイトの判断を仰いで、
01:03:23	詳細に書いてある、それを参考になる。
01:03:27	こういった評価をというところがある。
01:03:38	わかりますか。それを、
01:03:41	ここら辺のことにに関して他、
01:03:43	ございますか。
01:03:46	よろしければ、
01:03:50	意見を確認したいと思います。
01:04:02	順番というか大きな話で、
01:04:07	で、14 の説明があったんだけど、
01:04:12	申請の予定というのは、こういうと。
01:04:18	こういう
01:04:19	ところがあったということで、
01:04:22	これ。
01:04:23	藤 SS は次回は、
01:04:26	いろんなものを包絡させてとかやってるかと思う。
01:04:32	けども、ちょっと先ほどちらっと言われたんですけど、再検討の体制もあるということだったんですけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:04:40	これもあくまで、
01:04:43	最近の評価を重ね書きただけなんですけれども、
01:04:48	場合によってはこの STP 不安自体も、評価の結果から変えていく。
01:04:55	もう、
01:04:57	結構、
01:05:02	その通りでございまして、基準地震動を設定する際にですね、
01:05:10	の方で、
01:05:11	新顔そちらを下回らないようにということを考えてございます。
01:05:19	はい、わかりましたじゃちょっと、けどいろんなパラメーターとか出し方とか見ていかないと、
01:05:27	これ、今ここにある自体が、
01:05:30	結論ではなかったの方針としては地震動評価の結果を踏まえてという結論も変わっていくかがあるという
01:05:40	そういった検討をされ、
01:05:48	徳田ですけども、ちょっとそこをさせていただきますと、図の 4 の通り、まだ二つ、何か決まってませんので、何てですが、
01:05:58	福村の耐専式で評価すると Ss-D ポイントというのは、連絡するこれはこうなったなというふうに思っております。ですので、今の申請時の Ss 版ではちょっとこのあたり、
01:06:10	藤岡戸田十分としておりますので、当然この Ss1 を見直すっていう形そのものを見直すということも考えてますし、ちょっと場合によってはこの応答スペクトルの Ss を、例えば二つ、Ss1 はそのままですといった部分を、
01:06:26	包絡するような別の Ss をスペックの解説を作るところも、もしかしてあるのかなというところでそこはすみません今後の審査の進捗次第で、
01:06:36	ちょっと
01:06:38	いろいろ検討の上
01:06:41	検討していきたいなというふうに考えております。
01:06:44	ありがとうございます。ちょっとその辺のところは大分先の話になるかもしれませんが、
01:06:53	結論
01:06:55	を、
01:06:56	うん。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:06:59	そういう
01:07:00	ことも含めて検討されてると。
01:07:11	1個。
01:07:14	将来の負担なんですけれども、
01:07:19	この一つの
01:07:22	改善式の適用性検討。
01:07:24	は、
01:07:26	黒と白クロスカット白抜きの四角を持って、もともと評価されていたということで、多分申請書も組織は値が何か、そういったやつがプロットされてるやつだと思うんですけど。
01:07:42	今使ってるのは、これは灰色の、
01:07:46	国内海外の適用性検討。
01:07:51	を含めたものになってる。
01:07:53	けれども、
01:07:55	今日、
01:07:56	これは、
01:07:57	これはどっから持ったのかっていうのを、
01:08:02	なんですか。
01:08:05	今回、
01:08:07	再生しても起きるという評価。
01:08:10	費用っていうところで、この下の部分も含めてなのかやっぱり苦労しろだけ見ても、やっぱり、
01:08:22	アンゼンガワニやろう。
01:08:24	その辺、
01:08:26	環境、
01:08:34	えっと、この下につきましてはこちら最新の審査会合でもやっぱりあってるんですけども、東京電力さんに設定。
01:08:46	なっている。
01:08:49	先行作業でも、
01:08:56	で
01:08:58	この解説を適用するかどうかというところの判断につきましては、ここにつきましては伊勢藤堂様。
01:09:07	この間、出野からの議論。
01:09:11	なんじゃないかというところを判断して、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:09:18	はい。起こりました。確かにそうです。いや、これは最近、他のサイトでも、
01:09:24	当然、
01:09:27	どうやったの。
01:09:29	いくつか資料があって、適用性検討の資料の増員を書かれてる。
01:09:35	越冬
01:09:36	子。
01:09:39	国旗通り環境の状況。
01:09:42	根拠。
01:09:43	この辺、議会は、その適用性検討の方の図、資料では、
01:09:50	それとも会長から、
01:09:52	この会見。
01:09:54	最初の大元のところから入ったのか。
01:09:57	これは適用性検討を踏まえて書かれた意見なんですね。ちょっと今、当然、
01:10:05	この場で聞くのはどうか。
01:10:08	北陸電力の徳田です。今の患者さんのご質問の、
01:10:13	極近距離よりこの統制につきましては、耐専スペクトルをその後を作った時に、確か当時のタイトクイが定めたセンター。
01:10:26	すみません、ちょっとまた、
01:10:27	改め、
01:10:29	確認をちょっとさせていただきますが、
01:10:32	私の方等考えてもこの東電さんの方の 2009 のこの図を作成するにあたって、聞いた線っていうわけではなくて、それ以前からやっぱ話があったはず。
01:10:44	負担を意識し、
01:10:46	今日も実は、
01:10:50	これはちょっと今日は、
01:10:56	今後、
01:11:04	この辺、30、
01:11:08	工場の方、
01:11:20	今度は細かい話になるかもしれないんですけど、
01:11:26	別紙の方。
01:11:36	鉄筋で表がある。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:11:40	ちょっとこれはもっと細かい話なんで、
01:11:46	これを見ると、地震とか、結構違ってれば、
01:11:51	例えばリョーサンが、
01:11:53	OK。
01:11:56	mJ は小学校、
01:11:58	の方、
01:12:00	出戸西方、
01:12:03	もう 7、
01:12:10	これは一緒なんだけど、UAT が違って、
01:12:13	いうのは、
01:12:19	0 から 0 とか、
01:12:22	そういったケース。
01:12:23	これも多分、
01:12:27	これ、
01:12:29	それは教えていただきたい。
01:12:33	当社の新規模 6.9 という計算の資料の
01:12:46	読む
01:12:48	課題等を踏まえまして、
01:12:54	清掃が 3 キロメートル、60 度、4、
01:12:58	作業。
01:13:01	そう、駄馬方法させます。当時の案件。
01:13:06	それがそれにみあったものを、を与えてやるということで、こちらの 17.3 キロメートルから、0.9 というものを設定してございます。
01:13:19	回答ですね 17.3 キロ。
01:13:23	松崎。
01:13:27	他の何か、
01:13:29	月額ではなくて、終わって、
01:13:35	やってるような形になってる。
01:13:41	わかりました。
01:13:53	小俣茂呂。
01:13:57	遊水地 2 本が、
01:14:00	MFC グループ的な専属とか。
01:14:06	うん。
01:14:07	4 っていうのは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:14:13	この震源モデルと、
01:14:16	うん。
01:14:17	コール効果っていうには、
01:14:21	形は変わらない。
01:14:24	そうなる。
01:14:28	よく
01:14:31	角度が変わったり、
01:14:33	他も変わったりっていう、
01:14:42	今の
01:14:47	音声を求め、
01:14:51	要は、
01:14:53	この辺は
01:14:55	日本が
01:14:57	Mj、Xeq とも同じだっていうのは、これは
01:15:01	どういう確認。
01:15:08	衛藤ナンバー1につきましては、相田さんおっしゃられた通りでございます。
01:15:15	フロア。
01:15:18	ナンバー4でございますが、こちらにつきましては、傾斜角始めるということで、
01:15:23	先ほどの震源モデルの方でもご説明させていただきましたら、同じように担当の方、
01:15:30	小岩層の方、
01:15:34	考えて、
01:15:35	具体的には、105 さんから出町かて 10 と考慮しますと、表 4 にも書いてございますが、中畑病院、
01:15:48	の考え方で、同じ断層長さをされた場合に、
01:15:53	こちらは同じように、松崎で、あと、6.8 と。
01:15:59	あるんですけども、こちらの両親ホテルの絵を触れないように、
01:16:11	はい、わかりました。
01:16:15	向こうは、
01:16:17	六法ので、
01:16:21	企業はどうなんですかね、これは。
01:16:26	破棄裕度なんで、やっぱり、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:16:29	家族の中でっていうのもあると思うんですけど、これも全くない。
01:16:37	こちらにつきましても、FARO、
01:16:39	同様の考え方で、
01:16:44	結果的には、
01:16:49	徳田ですけど岡伊藤さんおっしゃるように断層傾斜角を 60° とした場合と、
01:16:56	した場合とでは
01:16:58	二つ、ちょっと若干当然それは十分認識しておりまして、たまたま変わるんですけども等価震源距離、アスピリティも考慮して、等価震源距離を算定すると。
01:17:10	小数点は1桁まで温めをしていると思うんですけども、一つの真野川中というそういう結果というこの
01:17:21	わかりましたがこの辺の細かな、
01:17:25	設定の
01:17:28	その根拠。
01:17:29	これもまた
01:17:35	井上では、
01:17:56	越冬
01:17:57	うん。
01:17:59	結果が 45。
01:18:06	は、
01:18:09	の場合、
01:18:17	今の表 4 のナンバー 3 のところの、
01:18:24	けども、左に資料 2 のモデルの設定のしたがるのこっちの地域の設定のところ、
01:18:35	くださいますけども、コラボモデルの評価を、は、新規の方が安全に水を流してもかけて、
01:18:45	を考慮することをさせていただいてこの地震モーメントを満足しますので、断層幅、面積ですね、今回
01:18:56	基本震源モデル、発表のシンボル話ですけども、
01:19:00	断層が
01:19:07	これは 21 年ことで、こちらの震源モデルは、
01:19:16	につきましては、これを、
01:19:17	そうだろうということで、結果的になった場合は、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:19:24	えっと、
01:19:27	うん。
01:19:31	国連の笠原さんがおっしゃる通り、
01:19:35	補足しますと南波さんは傾斜 45° のケースになりますので、
01:19:40	今の
01:19:42	弊社、地震発生層については厚さ 15 キロ。
01:19:45	設定してございますので、これに発見者額を考慮すると、断層幅は 29 名。
01:19:52	当然間隔上というわけにはいきませんので最低限正方形の震源断層を考慮するというにしていますのでそうすると、断層長さ断層と同じということで、
01:20:04	26 基で、ケース 3 につきましては 20×20 の繁田曾根を考慮している。
01:20:13	この地震モーメントにつきましては、おっしゃられる通り、この 21.2 キロ四方の断層面から、入倉宮丘陵を使いまして調査していると。
01:20:23	査定する方針で、
01:20:26	程度あるんですか。
01:20:33	会議で、
01:20:36	これをんと。
01:20:41	今度は、
01:20:48	でも、
01:20:49	図には
01:20:52	ここに関して、
01:20:56	もともとページの、
01:20:59	外周に箇所があって、
01:21:02	今回申請日から追加ということでぎ層面。
01:21:05	外側の部分も、
01:21:12	これ、両方ともですね。
01:21:15	増田というか、下の部分。
01:21:19	ここは、
01:21:21	わかるんですけど、
01:21:23	上の、
01:21:24	部分っていうのは、
01:21:29	楽団報で、
01:21:32	上の方について、上だけじゃなくて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:21:35	だけ。
01:21:36	上も下も、
01:21:40	どっちでもいいかもしれないけど、上だけついてるってのは、
01:21:43	どういう
01:21:49	今だろう。
01:21:51	ホールの方と、
01:21:53	その方が会社がないということを、はい、甲斐磯記者だけやってください。
01:22:06	こちらにつきましては、紀伊半島の
01:22:11	先ほどご説明しましたが断層面、それから関は敷地に最も近くて、
01:22:17	断層面の中央部を
01:22:22	この福田断層相互
01:22:25	それともうタンクの方、
01:22:29	ここにいろいろ行って、
01:22:32	まして、内容的に北側から、真ん中のところということでございます。
01:22:47	もう全部対象なんで、二つだろうが南だろうが、この計算上は出てくるもの。
01:22:55	だから、
01:22:57	とりあえずをやって、今ご説明いただいたと思う。
01:23:03	わかります。
01:23:08	これが3ケースで、例えば、
01:23:12	今だと、
01:23:15	小岩。
01:23:16	をちょっとずらして、
01:23:19	ちょうど真ん中にくるようなステーキが濃いつてあるんですけども、
01:23:23	ちょうど福浦を中心に、
01:23:28	そこの真ん中に持ってくるような、
01:23:30	このアスペリティ確かとか、そういったのは特に考えてなくて今、この
01:23:38	背景領域と、ページの配布っていうのはこのパーピッチケース。
01:23:45	考えられる。
01:23:49	その通りでございまして、震源までの段階からの声。
01:23:54	ということでございます。
01:23:58	現状
01:24:02	どうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:24:05	わかります。
01:24:12	私の方が、
01:24:14	他何か規制庁の方から、
01:24:17	ありますか。
01:24:36	ご説明ありがとうございました。藤誠振替から入ると、鳥飼と加古。
01:24:44	振り替えを表3、代表さんのCTOの決定ところは、
01:24:53	例えば、
01:24:54	この大南ナンバー3番の基本震源モデルが、これMj6.9になってんですけど、これは多分、
01:25:02	ナンバー1を安全側は持っていて、
01:25:09	さほど、その具体的な断層の長さでいうと、2は17.3で、ハローワークに行って、
01:25:17	この表現っていうのは、中から、
01:25:21	今回は、
01:25:29	等、
01:25:30	まず福村の江藤新宮断層の設定ですが地震発生層を飽和するテロップを作るということで、兵庫産油言いますところのナンバー2位ですね。
01:25:44	断層幅断層だと57.3キロメートルで、松田というMj6.9で、ところの正方形で入倉三宅。
01:25:53	ヒモメンモーメントを算定しますと、4918条になるというところがある。これはベースかなというふうに考えてございますが、一方で、やっぱり断層モデル、
01:26:05	等を計算するときには、この地震モーメント、果たして円10分かというところを考えまして、先行サイト等を皆見ながらですとかあと、という事業本部から考慮する地震モーメントっていう
01:26:20	のありましてそれが7.5ページの18条というところになってますので、地震モーメントだけはそこまでちょっと拡張してやる必要がある。
01:26:28	いうところで拡張させてございます。
01:26:31	ということでそれが難波さんになりましてそうすると、7.5L10えっと、
01:26:37	断層長さ断層幅も17.3キロメートル、
01:26:41	面積にしますと、
01:26:43	基本サポートは2人が一般になりますので、江藤ナンバー3の震源断層面積としましては、7.5に見合う震源な面積を張りつけましょうということで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:26:55	結果、断層が22キロ断層はないというようなものを、
01:27:03	ご説明ありがとうございます。はい。私の、以下となかったんで。はい。
01:27:10	あと、表4の地震動評価の方ですけど、5番目、例えば最後の方から確認させてもらって、PT弁当。
01:27:24	広角にも変わらないということだったんですけど、これ、要は系統を確認したことによって、ちゃんと幅が小さくなって、断層長さが長くなっているんですけど、
01:27:37	このケースの場合は、mmは衛藤7.5×10、18条につける。
01:27:44	あ、北陸電力の徳田ですとか、今、室さんおっしゃる通りで、ケース4につきましても、
01:27:52	この15.2キロメートル施行の金額があって、
01:28:01	報告ください。
01:28:05	ありがとうございました。それで、衛藤、難波伴の方は、先ほど原田から確認させてもらったんですけど、ここは、断層計画にいたことによって、断層幅、幅が基本ページで、
01:28:21	長くなって幅が広がっているので、当然その分面積が広がるで、それに見あったフェローを設定しているので、
01:28:31	これから何点5×10-18乗よりも大きいM0が設定されるという、
01:28:36	北陸電力のところだと、本当地震モーメントまでここに記載しておけば一番よかったのかもしれませんが、申し訳ございません。今の野田さんがおっしゃられました通り、稲葉さんにつきましてはこの
01:28:50	21年に表明する四方の断層面積を使っている喜納三宅を返して地震モーメントを算定しますと、7割本となりまして具体的に言いますと、1.12×10-、19乗ニュートンメートルぐらい。
01:29:08	ありがとうございましたってということで、多分、
01:29:12	基本的には六ヶ所ですね、多分六ヶ所と同じような形で、昔のやつでやられてるんじゃないかというふうな、今後、
01:29:23	今日は面談なので、現時点ということで、ちょっと確認させてもらったんですけど。はい。最後の状況なんかも、
01:29:34	審査です。
01:29:35	うんた結果、皆がこういったパラメーターの設定をやってるかどうかは、今後確認、ヒアリングで確認した上で、
01:29:45	できればと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:29:48	あと私が行って確認したいのは、やっぱり傾斜角のところですかね、傾斜角のところ、左側のページですかね、まず日本語のところ、興味調査結果と否定断層傾斜角が 60° から 80 と、
01:30:03	なっていて、そこを踏まえて、(1) のところで、基本震源モデルの撤去というところで二つ目のポツですかね、ここでも、60° から 80° なっているんですけど、
01:30:16	このところ、ここん根拠とか公表値が反射法地震探査等の事実調査結果となっていて、この方は何を含めて、
01:30:27	するのか、確認させてもらっていいですか。
01:30:36	今年度は、
01:30:40	何でしょうか。
01:30:42	はい、聞こえ、ワー、
01:30:45	反射法地震探査等の等というのは、
01:30:49	奥田断層の李安楽が明瞭に見ています。大坪安孫子の
01:30:56	ボーリング場ですとか、踏査。
01:31:01	も含めた、こういったものを通るというふうになっております。
01:31:09	曾田ですけど、どうもありがとうございます。
01:31:13	そうなんです。多分そういうことを含めて、僕には 80 度、
01:31:18	ここであること、要するにこの最後の 60 度とする決定の根拠。
01:31:24	するわけですね。もう 1 個の方がまた以降で、これは田上を黄色 60° っていう、
01:31:34	取れるんだと思うんですけど、
01:31:39	今日は南出衛藤様、言った意見があるか、事実確認止めますけど、
01:31:49	をするとき、
01:31:50	何ていうんすかね。
01:31:52	基準というか、ベース、御社が残っ着眼して、この 60 度を設定しているのか。
01:32:00	幅野の
01:32:02	場合で、データの方は、これは書かれてないんですけど、福浦断層付近で実施した調査結果で、今、大原さんからご説明あったところ 68 人というのは、
01:32:17	冒頭からボーリングから反射法から、そういうなんかね、その深さの、
01:32:23	話をしてるわけですよ。
01:32:29	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:32:30	それはそれを踏まえ、60 と言えば、結局かっていうことは、はい。
01:32:38	ヒアリングで確認した上で、
01:32:42	介護をいただければ、
01:32:48	あと最後に、電話系、上の操作方針のところ、これはまた違った、外部を踏まえてちょっとご期待 1 と 2 ポツのところ、
01:32:58	もう、2 行目ですかね、2 行目の真ん中から、地震動評価方針において、安全側に、大変を用いてって言うてること。
01:33:10	この安全側って言われて、私はよく理解できないで、なぜかという、ガイドでは、震源が近い場合には断層モデルを重視するって言われている。
01:33:23	今、口頭で言うと、元田藤の両方があって、断層モデルをさせていただきますって言われてる中で、その応答スペクトル法について、
01:33:34	安全側に対してを求め持ちますと、
01:33:38	言われて、
01:33:45	こういうちょっとなんかね、これは私があった、言うてるわけ。ガイドで確認すべきことと、それを踏まえたパブリックですね、プロジェクトに何か、
01:33:56	本ロジックで考えたときに、この安全側って何なんだろうかと私は、疑問があるんで、ぜひこれは私の疑問なんで、
01:34:06	またこういうところも、もし記載が残っているの記載が、今後、何かね、会合資料で出てくれば、はい。猪瀬。もらえればと思います。
01:34:17	これぐらいの。
01:34:21	もうほとんど、
01:34:24	はい。私から、
01:34:31	相田です。すみません。
01:34:33	一つだけ。芝田。
01:34:35	丹羽フィーバス。
01:34:37	思ったので確認させて、
01:34:41	表で、基本震源モデル渡そうカバー17.3 で地方圏にしたら、
01:34:49	佐藤さんっていう、この 2 が本来の姿なんだけど、
01:34:54	基本震源モデルとしてはこの稲川県合格の 18 条を稼ぐために、
01:35:02	供用日、
01:35:04	が、
01:35:05	21.2×17、それを基本にしますという、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:35:10	所風間のところ、
01:35:13	お考えは、
01:35:15	わかったんですけども、
01:35:17	これ
01:35:19	湖西とか、
01:35:23	深尾。
01:35:26	は、
01:35:27	17.3 とか 17 って呼んだ。
01:35:30	掛ける。
01:35:31	正方形にしたやつをまず基本モデル。
01:35:38	不確かさとしてこの 20 基を 20 キロ、
01:35:43	他のがあったり、
01:35:46	多かった。
01:35:52	なかったかな。
01:35:54	思った。
01:35:58	FARSITE っていうのを確認した上で今、
01:36:01	こういう設定が、
01:36:14	うわ。
01:36:20	その辺も見ておいて、
01:36:25	北陸電力の徳田です。
01:36:28	今会長がおっしゃられたのは委員会がどこかというところかと思いますが、
01:36:35	ちょっと僕の中では今ちょっと止まっているんですけど多分おっしゃられる通りなのかもしれません。これちょっと最近、それ以降の最新の審査動向で、
01:36:47	別で言うところの六ヶ所会長さんですとか、そういったところの短いなど。または大場さんですとか、東田さん。
01:36:57	とか、そういったところを見ますと基本震源モデルとして、7.5 ページ、18 条というところを、池尻さんございましたので、
01:37:08	やっぱり我々としても、機能震源モデルとしてはそこまで、
01:37:13	見ようかというのは方針でちょっとお話をまとめているところになります。以上です。
01:37:19	会田です。わかりました。
01:37:21	あくまで歳出最近の

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:37:28	国もこんなラテン語だったと明記されたっていう。
01:37:34	はい。そこもあるかも。
01:37:37	わかりました。この基本震源モデルは、
01:37:41	一部変更、ちょっと
01:37:44	関係はこういうふうなやり方が主流。
01:37:49	いうぐらいのことで、今、
01:37:51	データを入れるという、
01:37:56	この辺は、
01:38:00	他、生徒の方から何かこの紙。
01:38:08	じゃ、
01:38:13	担当傾斜角。
01:38:20	以降、
01:38:21	特にバージョン。
01:38:26	これは多分、古井分科拡大。
01:38:37	こういった起こった。
01:38:39	もう1個、
01:38:41	表面よりは、効果、
01:38:45	計画を、
01:38:50	場合に、
01:38:55	ホームページ、
01:38:59	行動
01:39:04	はい。説明は、確かに全然逆南東の先生には、いろんなパターンでパーンとについては、そんな、
01:39:17	あとで、
01:39:19	どうぞ。
01:39:20	フラットがあって、表であって、プランが提示されたよりも、昔の試行的にそうハーフグラベに落ちてって、それがまた報告の方
01:39:32	改革っていうのは、そういう構造が見えた。
01:39:39	これ今の佐田
01:39:43	今までは広角ですから、
01:39:46	そういう意見もございますので、そういったところも、
01:39:51	踏まえながら、
01:39:54	思っております。
01:40:08	成長がわからなければ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:40:18	コンプレイン。
01:40:21	連絡等いろいろいただきありがとうございます。
01:40:24	室様から傾斜角のかなという。
01:40:27	もありますけれども、やはりこの福村そのものを見た調査結果と、
01:40:32	直接は見てないけど、深部まである程度わかっている正木のところについて、情報が二つあるうち、事業者は何をもって、60度さっきはやっぱり
01:40:45	どう考えたら、やっぱりわからないまま60年、やっぱり、
01:40:50	そこの重みづけっていう学校が近いわかるようにされて、それが言われてまだ議論があると思うんですけども、そういう形でいきたいということ。
01:41:00	あと、基本震源モデル、過去の審査実績はやっぱり、
01:41:06	モーメントをどうするかっていうところは、やはり、
01:41:09	違う、いろんな審査のプロセスです、変わってきてるものがあると思うんですけども、そんなにはすでに保守性対応を見てるところとかですね。
01:41:20	フローター結果からもやはり、
01:41:23	このポイントなく、
01:41:26	そしてそういうふうに設定してるとかいろんな、田力方面見てるところも含めて総合的に強化してるってことをお伝えした方が含めてちょっと今日の理事会が見込まれて実際まだ最後、
01:41:48	馬場ですけど、皆さん政策の検討、基本震源モデルのあり方ところである、検索のところはこれでファクトなので、お伝えしておく。
01:41:58	私、岩間さんおっしゃった通りでして、今、
01:42:03	小浦。
01:42:04	評価結果と、あとは、高見沖野、
01:42:10	変化があって、
01:42:13	これと井戸っていうのは、そう、やっぱり福村担当を、傾斜角なんで、福山安保を調査結果を重視すべきというところと、他方で、
01:42:25	これだとツーオーダーまでしか見えない。
01:42:28	でも、その近くにある田上議事担当だと、
01:42:33	当該断層福田断層ではないものの、深部まで見えてるっていう多分トレードオフだと思う。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:42:40	だからこれ、これという関係と、あとはフランスのプロ 60° 80° 、さっき小原さんから説明があったんですよ。
01:42:51	これ多分、
01:42:52	今回は、さっきも繰り返す同等ボーリング、反射法っていう、その色はその調査結果を踏まえて、60° 80° としているんですけど、
01:43:02	例えば、反射法の結果だけ見ると、これ近傍あって、85 ページなんか見てみると、これも基本だなということ 70° 、75、86、65 って、
01:43:16	こういうことか。
01:43:19	ふうに考えて、この結果、例えば反射法、深くまで見えけど 3 社を見て、
01:43:25	この結果から 60 って、
01:43:28	導き出せるか。
01:43:30	そういうことですね。
01:43:36	そういう私はこれと、あとは、
01:43:39	福浦の調査結果の中でも、いろんな調査結果があって、この断層傾斜角を徹底するために、その結果を重視すべき。
01:43:49	しなきゃいけないという、そういうところだと思っていて、私は、
01:43:54	その前から、
01:43:56	何ていうか、話を共有を作っていくんじゃないかなとメーターで、その辺のちょっと事実確認をさせていただき、
01:44:06	本で、今日はとりあえず聞きおくということなんで、都築は衛藤等ですね、また評価のヒアリングとか、あとは、
01:44:19	具体のその議論は、会議の中でさせていただければと思います。上下、
01:44:29	はい。規制庁、梶です。北陸電力の本店の方からも、特に、
01:44:36	なければ、
01:44:37	これで、
01:44:38	この表、
01:44:42	はい、北陸電力の野原ですから、特にございません。
01:44:47	はい。
01:44:53	クーラー断層、
01:45:01	ついては、
01:45:08	どうぞ。
01:45:26	以上の 5 倍のメーター。
01:45:30	の費用、拝見してですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:45:41	ただ、
01:45:44	あんまり、
01:45:49	評価の資料。
01:45:55	今回ユニットですね、126 ページ。
01:46:14	あ、じゃ、確認させてください。衛藤。
01:46:20	設定のところで、
01:46:23	もう本当はこの
01:46:25	今のポイントはこの領域に分けるっていう区分できるっていうことだと思いうので、その区分の、
01:46:33	公共なんですけど、で確認したいないうページを見ると、二つ目の丸の方で、
01:46:41	周辺敷地周辺の地形、地質構造や、
01:46:46	平行踏まえ、
01:46:49	6号区分1、ここでは、
01:46:53	構造等、
01:46:55	好む
01:46:56	といった方で、226 ページ、224 ページを見てみると、ここだと、敷地周辺の特徴を整理したということで、
01:47:09	発表があって、ここは、
01:47:12	地質構造、地震グループだけじゃなくて、速度構造から、最後、
01:47:17	9.5 の場合は、
01:47:20	上の方に持ってもらうと、これらの特徴を踏まえ、地震発生層は JB という区分し、それぞれ今日だったと、片岡の設定したってなっていて、
01:47:31	御社は、この AB を区分する効果として、
01:47:36	地質構造、新グループだけなのか、この 224 ページと同じように、それ以外のデータも用いているのか、ちょっとここがですね、12 ページと 220 億円て記載を見ると、
01:47:49	それがあって、私はちょっと理解できなかったんで、ここだけちょっとまず確認させてもらっていいかどっちか。
01:47:56	10 ページ、125 ページ。
01:48:02	江藤多田の 12 ページの方の、その二つ目の丸ですね、こちらにつきましては、まず、2 アセスを検討する段階におきまして、まず周辺別契約構造を、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:48:14	流れから、これ、特徴も踏まえて設定することがよかろうんで、またその次、形式を別個の確認したということでございます。
01:48:23	それからまず、一般重要な情報としましては、推進グループの
01:48:28	方がいろんな情報だろうということで、Cグループの傾向わかってましたところ、地形的構造等から3年前から、AとBで、ちょっと傾向が違うのではないかと。
01:48:41	ということが考えられましたので、後段の検討におきましては、テレビに分けて、を検討したということでございます。
01:48:51	224ページの方は、そのA、B、区分した検討結果を整理したものでございますが、結果的には、
01:49:02	新グループ2行の速度構造、それから、小浦と宮崎、木崎のこういったところのABという、
01:49:12	ちょっとそれぞれ違った傾向が見られるということで、新設はしては、JBを分けて設定すると。
01:49:25	尾藤野田さんご説明ありがとうございました。
01:49:30	もう、こういった今、角田さん、安保さん、山田さんのご説明、
01:49:36	いただいた方、
01:49:39	我々と合意境界とか、何かこう、激励の通りですね。
01:49:45	そういうところがわかんないんですよ。わかんないのは、インテージにはこう書いてあるんですけど、準定に移行以降というか、具体的には、資料でけれども、
01:49:57	西山生徒の説明195ページからあるんですけど、全然その辺の全体どういいう考え方で、最後、
01:50:08	今、
01:50:10	この区分ABの区分について、どういった考え方で、どういったデータを基づいて、もっと本当に検討し、今話していると、それをベースに、
01:50:22	速度構造とかのトラックをつけた能登半島はないんですね、理事極度構造とか、連絡面とか、そういう計画を見て、見比べても平行してるっていうそういう流れなわけなんすよね。
01:50:33	これはわかんないんですよ。
01:50:35	わかんない。
01:50:37	で、それがわからないっていうのは我々が審査する上で非常に詰めてきて、それは何かなんかね、全体の流れがわからないと、エビデンスだけ指定されて、もうそれができて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:50:50	適切に、例えば場合と営業を区分した上で、
01:50:56	ちょうど厚さを、
01:50:58	業務準備で分けてるわけなんですけど、それが適切かどうかわからない。
01:51:05	うん。
01:51:06	それは、
01:51:09	多分、実際のこの検討の目的が冒頭に示されていなかったり、なくなるということで、多分その資料の構成、費用の構成が、
01:51:24	適切じゃないんじゃないかなと思いますし、あとは、資料の構成のことで、これが2点目なんです。資料の構成のことで申し上げると、12ページ見ていただくと、
01:51:37	当検討項目のところに、例えば元のこの1周辺の藤チーフ、要するに検討の中でですね、
01:51:47	7、
01:51:48	あとは、
01:51:49	9、7から一番下8まであって、新宅検討事項が何を目的に検討されているのかわからない。
01:51:58	例えば、7から9、7から10っていうのは、これ多分上端深さの検討をしているわけですね。
01:52:05	で、987、こういったところを使って、加算を検討している。
01:52:13	あと、区分っていうのは結局、今の話だと、7、7名中、必須構造と、直に不
01:52:24	春、
01:52:26	いうふうに、8%区分というか、ほぼ、9番の方、9、90、98行下の方で、整合していることを確認してるって。
01:52:38	そういうことなんです。ただそういう方が、タイトルだけで、
01:52:43	一般にこういったデータを使って検討され、その章の中で、もう所評価総括、小加瀬まとめの評価がなかったりしてるんで、
01:52:56	なかったり、その総括を踏まえて、次の方にどういった展開をしていくのかっていうところが、
01:53:02	わかんない。
01:53:07	なので、
01:53:08	ごめんなさい、地震発生層のところしか私見てないんですけど、
01:53:11	これが来た分、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:53:15	ヒアリングで事実確認しようとしても、今のようなことをまたお伝えしなきゃいけないですし、審査会合で議論しようと思っても、その論理展開だったり、それを、
01:53:27	してたとの関係がわからなくて、まず、御社が導き出した結論は適切かどうか分からない。
01:53:36	そういうことを、
01:53:38	なりますし、あと少しデータの話をする、例えば 12、10 ページ。
01:53:44	うん先生、青井上に、地震発生層の設定に置いていく前田領域っていうことで、これ 100 キロ×107 の領域があるんですけど、
01:53:55	これもさっき以降と同じなんだけど、この局所的なデータだけ見せられても、じゃあこの周りはどうなのか。
01:54:03	例えばこの領域 A を、
01:54:05	さらに北側は同じ傾向なのか、つまり、2 キロなのか、もしくは、
01:54:12	3 キロなのか、領域 B のところは、本社は 3 キロとしてるけど、その傾向っていうのは、その南側も 3 キロなのか、もしくは、領域 B より南側はもっと、
01:54:22	今日ある方が深くなるのかとか、そういう何かこう、
01:54:26	全体像があって、じゃあこの領域で B というのは、三木を 3 期に分けられるのか。
01:54:33	ただ、病院のところだけが、ここは特殊特異なゾーンで、得意な領域でここだけが 2 キロなのか、そういうことがわからないと、我々ここ、
01:54:44	100 キロを掛ける 100 フロア 100 キロ 200 \$ だけ見せられても、
01:54:49	これが適切かどうかはわからない。ちなみに、他のサイトは、やっぱりこの微小地震なんかの分布は、当然半径 50 キロだけじゃなくて、100 キロ 200 キロ、こういったところを見た上で、
01:55:02	じゃあそのタイプの比較はどうなのかっていう、そういう検討をして、要するに、大局的なところから、こういうサイトに近いところっていう、こういう、
01:55:11	示し方をしてもらってるんで、C、私はそういう形で、この資料も見ているんで、そういったところがわからないと、データとしても、これが、このデータが見せられて、
01:55:24	当庫のルールだ。
01:55:27	うん。使う側が判断できない。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:55:31	というのは、ちょっと私です、この地震発生層の設定の方だけ見た所感の前ですよ。
01:55:41	これ、ここだけじゃなくて、多分資料この資料全般にわかることなんで、すいません、本会議体っていう、何かご不明な点とか、質問とかあればお願いします。
01:56:02	あ、北陸電力。
01:56:05	今のページ、
01:56:07	のところ、
01:56:12	我々は7ページの評価ということで、
01:56:16	多分、
01:56:18	江藤、どういった、
01:56:22	何を、大事な、
01:56:26	やはりブレイクダウン生がわかったりするものであります。目的とか、そういう一つの目的とかですね。
01:56:33	少し冒頭のところということで割愛した部分がちょっとあったもんですから、そこは
01:56:38	各所の中でも、その検討のために、目的の方からですね、
01:56:44	やっぱり整理していきたいと思いますんで、そこはちょっと再整理させていただければと思います。
01:56:50	これは別に分布の話ございましたけども、我々ちょっと、
01:56:55	最後アウトプットのところとして、今おっしゃったこのAPの範囲のデータを持ってきてるんですけど、やっぱりその全体の全体、全体のところをお示しするところに
01:57:06	津野自身も、この枠のところでも出てますし、そういったところも含めてどうなんだっていうところがしっかり議論できるように、それから値段を少し、
01:57:16	データは
01:57:18	ありますので、そこをしっかりと全体困窮できるように、今回、
01:57:24	今週と打った資料についても、そういった確認いただいてるってことで、本当はあいございます。
01:57:35	ができる。ありがとうございました。そうですね。少し聞いてあると思うんですけど、1点目の資料構成だったり、もう少し資料の内容というか、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:57:46	方向性というか、ここで何を検討しているのか、それから農業これがこの後段の検討にどう繋がっていくかという、そういう、
01:57:56	一つ一つの方、
01:57:59	頭の中で、関係性であったりとか、その次の検討の連続性というか、何件か、そういったところを、わかるってもらえればと思いますし、あと2点目、データの方は私、
01:58:12	もちろん申請けど、
01:58:16	そうですね、会社の話もありましたけど、じゃあ、今のその、
01:58:20	はい。
01:58:21	休憩所のデータだと、10年ぐらい、結構10年ぐらい前の方で止まっているんで、じゃあその最新のデータで確認するっていう観点でいうと、減ってみたときに、本当にその新しい方もっと反映しなくていいのか。
01:58:34	そういう話もあるかと思えますんで、ちょっとその辺はまだヒアリング前ですけど、質問して、ご検討いただければと思います。私からは、医療できる、もし、規制庁の方で、この
01:58:49	地下構造評価について、資料見られていて、何か確認であったり、現時点では、ヒアリング前ですけど伝えておくことがあればね。
01:59:11	藤渡会様超えていただき、ということに関しまして、例えば、15分、
01:59:21	その後フォローしております。
01:59:24	はい。いろいろあるとわかるんですけど、例えば、黒原飯塚の理事の方は、
01:59:33	のかなとは思いますが。
01:59:37	あとは、これを例えば、
01:59:44	2年半は、
01:59:46	勧告の問題もあるんですけど、例えば、この一連の
01:59:53	能登半島の音楽を使って、
01:59:56	何かこういう
01:59:57	あなたはどうなってるのかっていうのは、深めるっていうこと。
02:00:02	あるのかなとは思いますが。
02:00:06	いう感じで、ちょっと新しい加えていただくとありがたいと。
02:00:20	先日の会議の中で、一旦、
02:00:25	両方、
02:00:30	フォルダーを発生する。
02:00:37	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

02:00:39	小原。
02:00:46	はい。今の点で、189 ページとかも、
02:00:52	9月のところ、
02:00:57	表の6-9、
02:01:02	うん。今日はわかりません。今は、
02:01:06	づいたのは、
02:01:17	いろいろ資料作りのためのセールちょっといろいろあってですね、若干何ヶ月か前のデータにはなるんですけど、それはちょっとまた聞かせていけばね。
02:01:26	なので、これから精査やっていただく上で追加さして行くべきでっていう気持ちをしっかり持って対応していきたいと思います。よろしくお願いいたします。
02:01:40	変わってる。
02:01:48	ヒアリングの時には、また、
02:01:53	今日はちょっと、
02:01:58	今、
02:01:59	今日全体を、
02:02:07	儘田の
02:02:14	全体通してわかりますか。
02:02:18	北陸電力、弊社の方は
02:02:21	特にございません。
02:02:29	ほ
02:02:30	はい、じゃあ、規制庁の改善。
02:02:34	で今日の面談は終了。
02:02:57	まず先日の会議のところですね、やっぱりこれは方も、
02:03:03	動いてたけど駄目マイク使った方がいい、すいません
02:03:10	いくつか目標にこだわらずやるっていうところと、やはり深部でた波、連続的なデータがあるのかないのかと思います。今日説明するというところでやってるんです。
02:03:22	やはり、我々、今まで御説明では足りない部分は当然出てくるかなと思ってまして、そういったところで、今追加、作業がちょっと並行してやっていますので、
02:03:34	まずはデータに基づいて、
02:03:37	拾う。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

02:03:40	ただ、今いろんな音探の記録の整理とかですね。
02:03:44	過去のグループの話とか、2007年の話、よくやっていますそこやっぱり、
02:03:50	1ヶ月ぐらいはかかるかなと思ってますんで、少しそちらの方の資料、
02:03:56	国は、
02:03:59	これは、
02:04:09	皆さん審査会合を踏まえた今の中で、対応方針であるとか、タイミング、ありがとうございます。
02:04:21	そうですね、一方、
02:04:22	ここはまだちょっともう先ほどグループお伝えしてしまったんですけど、モデルのところは、
02:04:29	うん。
02:04:33	適切なポスト通りで、何か的なデータを用いて説明してもらえれば、
02:04:39	それでも、白黒というか、現状させるべきか検討する必要はないのかというのは、クリアになるのかなと思いますし、あと、
02:04:51	例えば、そういうところまでは区域のところはこんなデータあるんじゃないか、これなんかを、
02:05:01	もうこのは、これが、これはこれでじゃあ、例えばこれ、上は、海士岬沖です。石川福井ところだけど、
02:05:12	コードどうなんですかっていうとですね、こういうために、もう、
02:05:18	作業を行った記録っていう話はあったんですけど、多分両者もうさっき会社の方からも、過去にそういう議論はあったんですかって庄田長断層のところで話があって、
02:05:30	多分データはあるんじゃないかと思うんだから後は、いかにこう、
02:05:37	まあ、だからどう展開って言ってるんですけど、藤リーダ。
02:05:43	客観的なデータを示してもらって、だからこうですっていう結論が、
02:05:50	いいんじゃないかと。
02:05:51	我々は思っているんですけど、多分そこがある。
02:05:58	ただこういうデータって非常になんかは、全体を俯瞰するときなんかは使えるんじゃないの。
02:06:09	思っております。以上ですか。
02:06:13	新名とか、
02:06:20	私の方から、
02:06:22	確認とか、
02:06:24	ぶっちゃけの話福村と、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

02:06:28	今般のあれは全く、
02:06:32	評価替えた。
02:06:33	そういう問題。
02:06:34	今日検討はしてたのか、あれ今日5キロルールに、
02:06:40	高野でも4.93なんじゃないかなと。
02:06:43	ところもちょっとところはあったので、
02:06:48	検討はされ、
02:06:50	はい。
02:06:51	はい。当然だって黒い内に変更してあります。ありますので、変更となったらやっぱり、神野。
02:07:01	ここの報道端的に見ると、もうあたりどうかってことになって、どっちかが多分これ、こっちから止めないと、多分、本当の実際の部分と、
02:07:14	さらにそれがわからないもんですからどこに、
02:07:18	さっきの数字の方で、下限を置いてますけれども、連動を評価、どういう活動を取っても、やはり直線的にですね、こうやって平行になれば、非常に、
02:07:31	アラートメールが大きくなって、便規模が大きくなると思うんですが、やっぱり並行して、子供鉄からそれぞれの短い孤立したのと、それぞれたとしても、
02:07:43	極論ながら、
02:07:48	並行してますので、もう使わないという形で、事業がどれぐらい連動しても、考えはないのかなと思ひまして、
02:07:58	をしたものに関しました。
02:08:01	評価にお金ますけど、全量は大きくなるんじゃないというふうに考えている。
02:08:06	はい。
02:08:08	例えば雇用環境にある。
02:08:13	もちろん、別に連動するかどうかっていうのはまた、
02:08:20	5、
02:08:27	一番近い所。
02:08:31	大竹みたいに変更するやつが動いた。
02:08:38	検討の対象にはしていただくまた、
02:08:46	大学の遠藤でこれ、我々連動の評価というのも、濱田と加来様が、伴。
02:08:57	本当だそうです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

02:08:58	基本的な面としては、菅さんに説明してしまったんですが、やはり敷ち い
02:09:05	と前回は FARO の音波探査記録がありますので、この今から紹介された ように、周辺の掘出構造ですね、例えばはっきりであれば大丈夫という ことです。
02:09:18	全体の構造があって、その上の話、これがちょっと大事な話が出てきま したので、小橋から説明して、
02:09:29	の中でですね、はい。
02:09:42	先ほどの報道、
02:09:44	ありがとうございました。ちょっと確認だけなんですけども、今織田さ んがおっしゃられた内容ですね、そういった面で、
02:09:55	長谷のところを、資料を見直しますが、これはもうすいません。次のヒ アリングというのがこれから日は設定されると思うんですけども、そこ までにこの資料の修正、
02:10:07	ていうのは、吉井渡或いは真野県立淡路医療で、
02:10:16	ここ、
02:10:17	もう、
02:10:19	ここまでいいですよ。
02:10:23	今同じことを、
02:10:25	これは同じく、こちらの作業として松江熊井がいるんですけども、ちょ っと赤毛っていうのはですね、そうです。
02:10:38	まずこの修正もう結論がその⑦。
02:10:46	福田さんを書くのありがとうございます。これはひとえに、おいて
02:10:54	作業の進み具合と、あとは我々の方がヒアリングに設定するかという関 係なんじゃないかと思うんですけど、基本的には次回もヒアリングは、 今、一昨日、
02:11:06	出してもらったものでいこうと思いますけど、私がちょっと外れです。 あとは、データのところ、原さんが、
02:11:17	5月時間をとかありましたけど、こういった最新のデータところも、理 想を言えば、ヒアリング時、
02:11:28	ヒアリング資料出してもらったに向けた資料出してもらうときに入ってる のは、以上ですけど、もしどなた御社として、いやこれはちょっと追加 でお願いしますとかあれば、それはヒアリングさしてもらえればと思う んです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

02:11:42	さっきのところは基本的には、ここの資料で、ヒアリングさせていただければと思います。2.1 ですか。
02:11:51	うん。あんまりこの共同境界たことは無理なところはない。
02:11:58	うん。
02:12:01	ありがとうございます。
02:12:07	すれば、これ、
02:12:18	今、こちらもありましたので、
02:12:27	いただきます。ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。